

予 算 要 求 資 料

令和4年度6月補正予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：私立学校振興費

事業名【新】私立学校等給食費緊急支援交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 私学振興・青少年課 私学助成係 電話番号：058-272-1111(内4977)

E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 補正要求額 140,193 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補正 要求額	140,193	0	0	0	0	0	0	0	140,193
決定額	140,193	140,193	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- 令和4年4月26日に政府がコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を閣議決定し、コロナ禍において直面する物価高騰による影響を緩和するための対応を緊急かつ機動的に実施することとされた。
- 同対策では、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食等が実施されるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して負担軽減に向けた自治体の取組を協力を促進するとされている。
- これを受けて、私立幼稚園及び小中高等学校に対して学校給食費の調査を実施したところ、既に給食費の値上げを実施している又は今後値上げの検討していると回答した学校があった。
- このため、これまでの学校給食の質を維持しつつ、保護者負担増を抑制することを目的に、予算を要求する。

(2) 事業内容

学校給食を実施する私立幼稚園小中高等学校設置学校法人に対して、県は、交付金を支給する。

事業主体：幼稚園小中高等学校設置学校法人

補助対象：物価高騰による給食費の増額分

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10負担

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	140,193	私立学校等給食費緊急支援交付金
合計	140,193	

決定額の考え方

他部局の類似事業と同様に、給食費値上げ分に対する補助制度（補助上限額37円／食）とします。

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

政府の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に位置付け

(2) 国・他県の状況

中部6県では、実施予定なし(静岡県、愛知県が検討中)

(3) 後年度の財政負担

国の緊急対策として実施するものであり、予定していない

(4) 事業主体及びその妥当性

私立学校等への運営費は、県が助成しており、妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
物価高騰等による学校給食経費増に伴う保護者の及び学校法人の負担を軽減するため、私立学校等に対して学校給食経費の上昇分を補填する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

指標の設定になじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和 3 年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	物価高騰を受け、学校給食費用が上昇しており、一部施設で値上げを行っている状況から、補助の必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】